

公立学校施設整備計画の事後評価について

国立市では平成23年度から平成24年度までの2年間に国の「学校施設環境改善交付金」を受けて、市立小・中学校について、小学校8校、中学校3校の計11校の普通教室及び特別教室等に空調設備(冷暖房式エアコン)の整備を実施しました。

地方公共団体は、学校施設環境改善交付金交付要綱第8の1に基づき、計画期間の終了時に施設整備計画の目標の達成状況等について事後評価を行い、公表するとともに、文部科学大臣へ報告することとされています。

このため、本市においては下記のとおり施設整備計画の事後評価を行ったので、この結果を公表します。

1 **計画名称** 国立市公立学校等施設整備計画

2 **計画作成主体** 国立市

3 **計画期間** 平成23年度 ~ 平成24年度

4 **公立の義務教育諸学校等施設の整備に関する目標の達成状況について**

①地震、津波等の災害に備えるための整備

【所見】

該当事業なし

②防犯対策など安全性の確保を図る整備

【所見】

該当事業なし

③教育環境の質的な向上を図る整備

【達成状況】

<input type="radio"/> 計画どおり実施できた。
<input type="radio"/> 計画したが、一部実施できなかった。
<input type="radio"/> 計画したが、すべて実施できなかった。

【 所 見 】

夏の猛暑対策として、小中学校の児童・生徒の良好な教育環境を維持するため、平成23年度から平成24年度にかけて市立小中学校の普通教室及び特別教室等に空調設備(冷暖房式エアコン)の整備を実施した。空調設備整備の対象は、小学校8校、中学校3校の計11校である。

平成23年度は3校の中学校の整備を行い、平成24年度は8校の小学校の整備を実施し、完了した。平成23年度の中学校の空調については、3月上旬には各校での設置を終え、運転を開始することができ、平成24年度の小学校の空調については、9月上旬には各校での設置を終え、運転を開始することができた。

この整備計画の実施により、小中学校の普通教室及び特別教室等に空調設備が設置され、児童・生徒が快適で安心な教育環境のもとで授業が受けられる体制が確保された。

④施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【 所 見 】

該当事業なし

5 事後評価の時期及び方法について

平成25年5月13日及び16日に開催された市の施策評価会議において、事後評価を行うとともに、次期施設整備計画の検討を実施した。その結果を、本市のホームページにて公表していくこととする。

6 事後評価の総合所見及び今後の施設整備計画への反映等について

施設整備計画に計画していた事業について、計画どおりに実施できた。

次年度以降については、地域住民、市議会、学校関係者からの意見、要望を踏まえ、今後の施設整備計画を検討し、老朽化した校舎棟の大規模改造事業等の早期実現に向けて、計画的かつ効率的な事業の実施に努めていくこととする。

7 個別事業一覧

学 校 名	整 備 区 分	事 業 名	建物区分	事業実施の有無	実施年度
国立第一中学校	③教育環境の質的な向上を図る整備	大規模改造(空調)	校 舎	○	平成23年度
国立第二中学校	③教育環境の質的な向上を図る整備	大規模改造(空調)	校 舎	○	平成23年度
国立第三中学校	③教育環境の質的な向上を図る整備	大規模改造(空調)	校 舎	○	平成23年度
国立第一小学校	③教育環境の質的な向上を図る整備	大規模改造(空調)	校 舎	○	平成24年度
国立第二小学校	③教育環境の質的な向上を図る整備	大規模改造(空調)	校 舎	○	平成24年度
国立第三小学校	③教育環境の質的な向上を図る整備	大規模改造(空調)	校 舎	○	平成24年度
国立第四小学校	③教育環境の質的な向上を図る整備	大規模改造(空調)	校 舎	○	平成24年度
国立第五小学校	③教育環境の質的な向上を図る整備	大規模改造(空調)	校 舎	○	平成24年度
国立第六小学校	③教育環境の質的な向上を図る整備	大規模改造(空調)	校 舎	○	平成24年度
国立第七小学校	③教育環境の質的な向上を図る整備	大規模改造(空調)	校 舎	○	平成24年度
国立第八小学校	③教育環境の質的な向上を図る整備	大規模改造(空調)	校 舎	○	平成24年度